



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和2年8月7日

上場会社名 WDBココ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7079

URL https://www.wdbcoco.com/

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 谷口 晴彦

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長

（氏名） 藤原 素行 (TEL) 03-5144-2250

四半期報告書提出予定日 令和2年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (電話会議、機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	557	—	117	—	117	—	82	—
2020年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	36.07	34.58
2020年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2020年3月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2021年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,620	1,241	76.7
2020年3月期	1,774	1,237	69.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,241百万円 2020年3月期 1,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,418	5.8	475	0.4	475	3.2	332	8.6	145.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	2,285,000株	2020年3月期	2,285,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	43株	2020年3月期	—株
------------	-----	----------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	2,284,978株	2020年3月期1Q	—株
------------	------------	------------	----

(注) 当社は、2020年3月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の期中平均株式数の記載を行っておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が顧客とする日本国内の製薬業界においては、人口増加や国民皆保険制度等に支えられ大きく成長してまいりましたが、市場を取り巻く環境は昨今、大きな変化を迎えております。AIやビッグデータといったデジタル化技術や、遺伝子治療や細胞医療などの医療技術の実用化を迎えるとともに、医療用医薬品の販売情報提供活動に関するガイドラインの適用といった法令順守体制の整備・強化が求められるようになり、製薬企業が持続的に成長していくうえで大きな転機を迎えております。また、持続可能性のある社会保障制度の実現に向けて、後発医薬品使用促進のための診療報酬制度の改革や、薬価制度の抜本的な改革により、製薬企業の収益構造が大きく変化をしております。そのため、製薬企業においては創薬業務を含む全てのコストを極力減らし、低コスト体質と革新的な創薬を両立できる企業に向けてドラスティックな体制変革を進めています。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大は社会生活、世界経済に強く影響を与えており、製薬企業においては、新製品の市場導入と浸透の遅れ、申請・審査対応や臨床試験の遅れなどの影響が生じると共に、製薬企業内における各種業務プロセスの変更や雇用ポートフォリオの再編をしなければならない状況が生まれております。これらの課題解決を目的とした委託ニーズは高まると考えております。

このような状況の中、当社は、「仕事の成果の保証」と「新しい価値の提供」を通じて、お客様の課題を解決し、医療の未来に貢献することを経営理念として掲げ、製薬会社の医薬品開発における受託業務として「安全性情報管理サービス」を軸に、「ドキュメントサポートサービス」、「開発サポートサービス」、「臨床開発支援サービス」を展開しております。当四半期においては、既存案件の売上は新型コロナウイルス感染症の影響は多少あるものの堅調に推移しておりますが、新規受注した案件の稼働が第2四半期となること、昨年度末及び当四半期に開始した案件が第2四半期に売上計上予定で当四半期は仕掛案件となっていることから、売上高は557百万円、営業利益は117百万円、経常利益は117百万円、四半期純利益は82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当四半期末における流動資産は1,429百万円と前事業年度末と比べ144百万円(9.2%減)の減少となりました。これは、現預金143百万円の減少、主に営業システムの利用に伴う前払費用8百万円の増加、ならびに主に第2四半期に納品予定の仕掛案件の進捗による仕掛品2百万円の増加によるものです。

(固定資産)

当四半期末における固定資産は190百万円と前事業年度末と比べ9百万円(4.8%減)の減少となりました。これは主に繰延税金資産10百万円の減少によるものです。

(流動負債)

当四半期末における流動負債は306百万円と前事業年度末と比べ162百万円(34.7%減)の減少となりました。これは決算賞与の支払いなどによる未払金80百万円の減少、ならびに未払法人税等89百万円の減少、第2四半期に支給予定の夏季賞与の賞与引当金26百万円の増加によるものです。

(固定負債)

当四半期末における固定負債は71百万円と前事業年度末と比べ4百万円(6.4%増)の増加となりました。これは主に退職給付引当金2百万円の増加によるものです。

(純資産)

当四半期末における純資産は1,241百万円と前事業年度末と比べ4百万円(0.4%増)の増加となりました。これは主に繰越利益剰余金4百万円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。新型コロナウイルス感染症の収束時期については不透明であることから、その影響が通期に渡り継続したと想定し、その影響を織り込んでおります。2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月14日に公

表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表しております売上高2,418百万円、営業利益475百万円、経常利益475百万円、当期純利益322百万円のまま、業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,131	887,885
売掛金	523,400	511,404
たな卸資産	5,926	8,216
その他	13,003	21,781
流動資産合計	1,573,462	1,429,287
固定資産		
有形固定資産	56,450	57,104
投資その他の資産	144,110	133,870
固定資産合計	200,561	190,975
資産合計	1,774,023	1,620,262
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,889	43,362
未払法人税等	119,311	30,036
賞与引当金	59,142	85,517
受注損失引当金	1,040	2,022
その他	248,993	145,731
流動負債合計	469,377	306,669
固定負債		
退職給付引当金	46,129	48,725
資産除去債務	15,636	15,636
その他	5,533	7,266
固定負債合計	67,299	71,628
負債合計	536,677	378,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	250,583	250,583
資本剰余金	250,583	250,583
利益剰余金	736,180	740,918
自己株式	—	△119
株主資本合計	1,237,346	1,241,964
純資産合計	1,237,346	1,241,964
負債純資産合計	1,774,023	1,620,262

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	557,100
売上原価	355,995
売上総利益	201,105
販売費及び一般管理費	83,333
営業利益	117,771
営業外費用	
支払利息	13
営業外費用合計	13
経常利益	117,758
税引前四半期純利益	117,758
法人税、住民税及び事業税	25,091
法人税等調整額	10,239
法人税等合計	35,331
四半期純利益	82,427

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、CRO事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。